

2022年3月期 決算概要 & 中期経営計画ローリング

2022年5月20日
フクダ電子株式会社



- 2022年3月期 決算概要
- 2023年3月期 業績予想
- 中期経営計画
- 中期業績目標
- 株主還元方針

2022年3月期 決算概要

【1】業績計画達成

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益はいずれも計画達成

【2】コロナ禍で引き続き存在意義を発揮

感染しない・させないための対策を講じつつ、現場を最優先として安定的な製品供給に注力し、患者様・医療機関をご支援

【3】原材料価格等高騰の対応

半導体不足、輸送費を含むインフレの影響や為替変動により、原材料などの調達戦略を見直し

【4】積極的な人材投資の継続

販売会社を中心に優秀な人材の積極的採用
オンラインツールを用いた社内教育・育成の強化

2022年3月期 決算概要

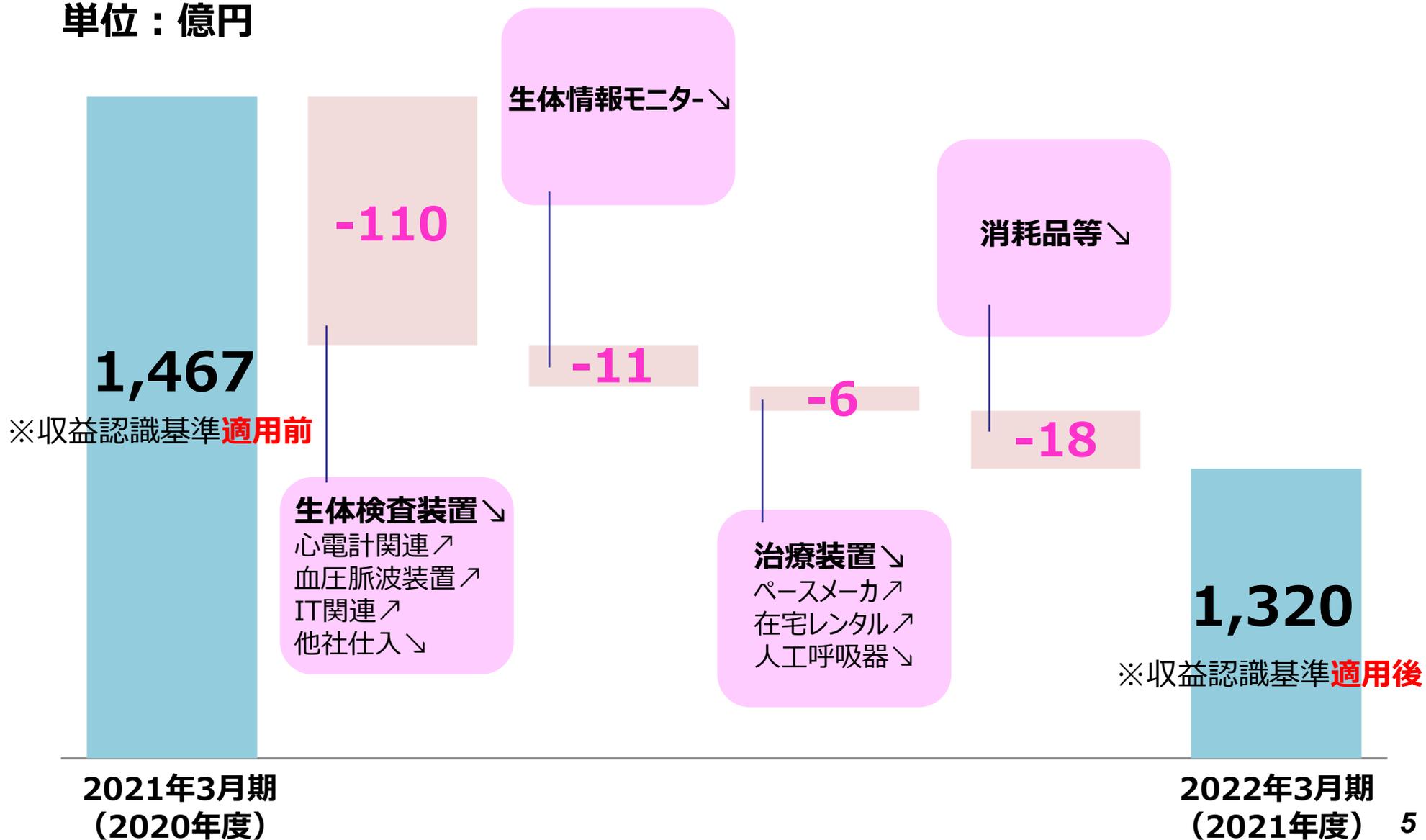


単位：億円	2021.03 (20年度)	2022.03 (21年度)	増減額	増減率
売上高 (収益認識基準を適用した場合1,307億円)	1,467	1,320	-146 (+13億円)	-10.0% (+1.0%)
営業利益	198	227	+28	+14.6%
経常利益	202	234	+31	+15.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	147	162	+14	+10.2%

為替影響度（1円円安の影響） ドル : 1,300万円のマイナス
 ユーロ : 1,700万円のマイナス

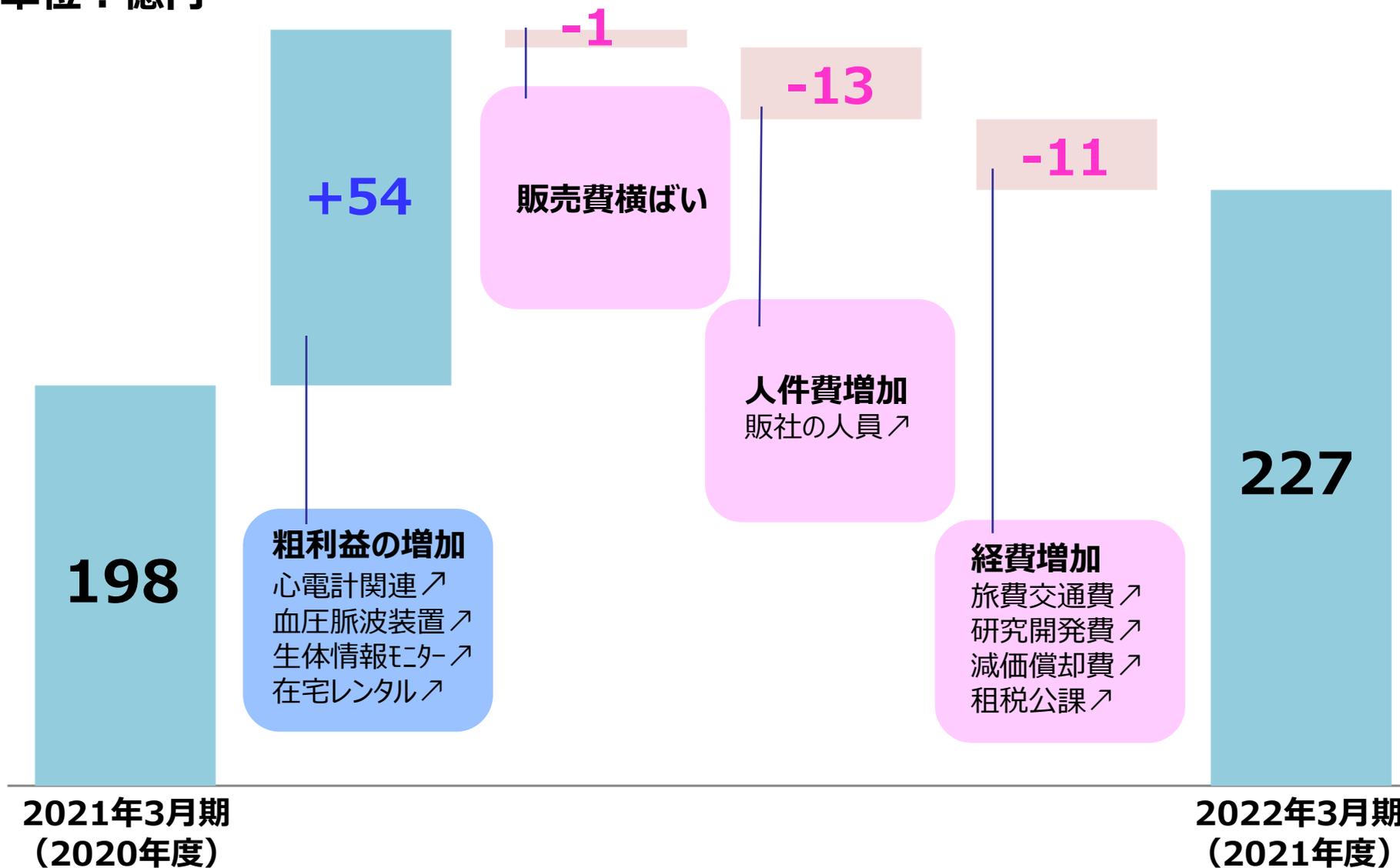
売上高の増減内訳

単位：億円



営業利益の増減内訳

単位：億円



2023年3月期 業績予想



単位：億円	2022.03 (21年度)	2023.03 (22年度)	増減額	増減率
売上高	1,320	1,200	-120	-9.2%
営業利益	227	160	-67	-29.5%
経常利益	234	160	-74	-31.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	162	110	-52	-32.2%
設備投資 (CFベース)	143	144	+1	
減価償却費 (CFベース)	90	108	+18	
研究開発費	34	40	+6	

中期経営計画

社会的使命に徹し、M E 機器の開発を通じて、
医学の進歩に寄与する

世界のトップ心電計メーカーをめざす

フクダグループは運命共同体として
共通の目標を追求する

社員の自己啓発と人格形成に資し、
豊かな生活を建設する

■ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

コロナ後を踏まえた医療提供体制の構築
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等による支援
補正予算等による医療機関の設備投資の前倒しの影響

■ 地域包括ケアシステムの構築

地域医療介護総合確保基金等による地域医療構想の推進
医療従事者の働き方改革・医師偏在対策の推進
IoT、5G、AIなど次世代に対応したデジタルヘルスケアの拡大

■ 診療報酬の改定

2022年度 本体改定率+0.43%（うち、医科+0.26%）
2022年度 特定保険医療材料における償還価格改定（引き下げ）

お客様第一主義を基軸に、新たな価値を生み出すと共に、電子、ライフテック、コーリンの協業強化により、さらなる成長を目指す

事業展開

- ・お客様軸での事業拡大
- ・グループの特徴を活かした事業展開

製品力

- ・開発力の強化
- ・新たな価値の創出

組織力

- ・働きがい改革
- ・グループ全体の生産性向上

地域医療を支える一貫した医療環境を提供

予防・検査



治療



経過観察・リハビリ

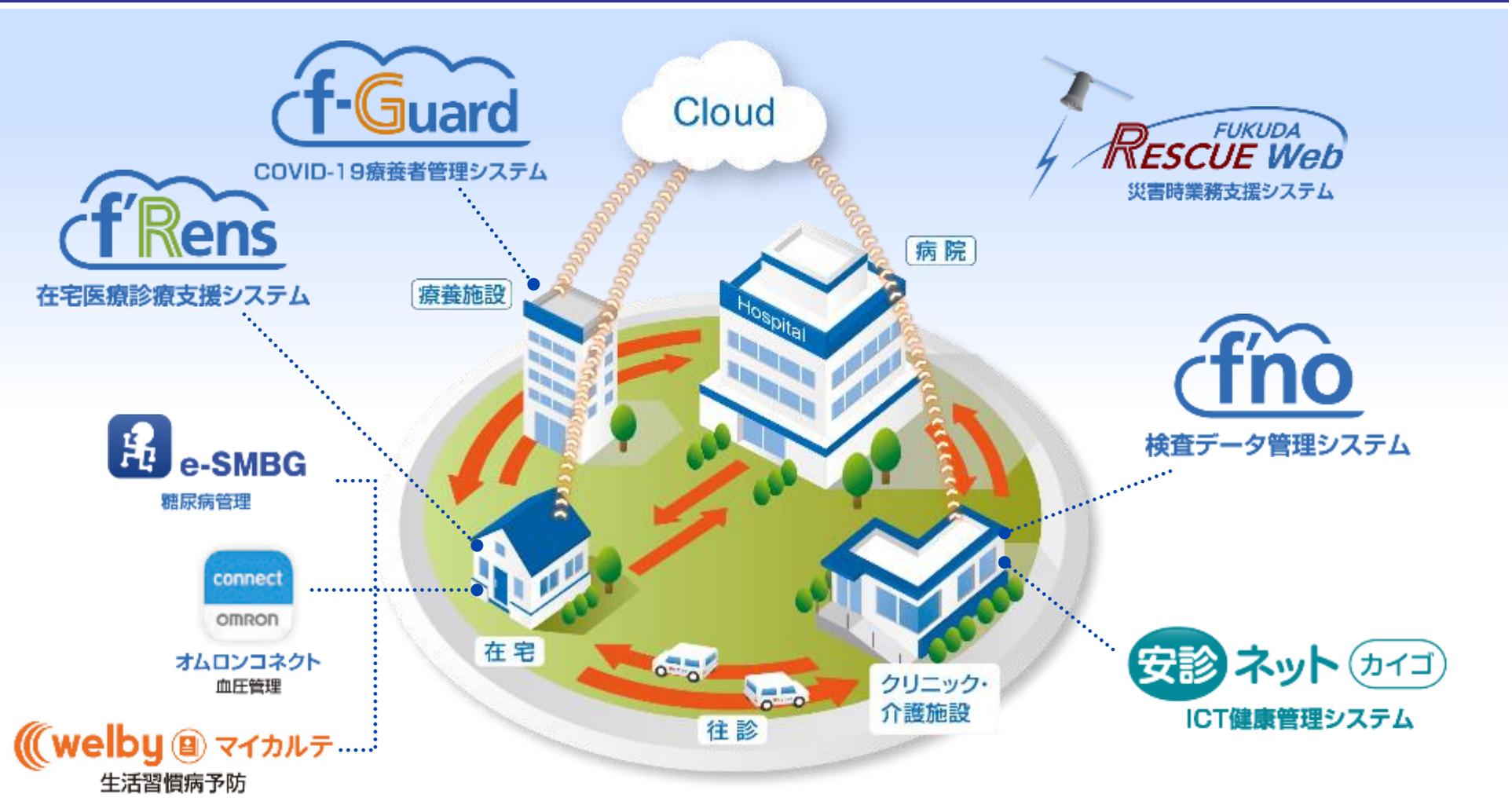


在宅・介護



フクダクラウドサービス





フクダグループだからできる I C T・クラウド連携

■ 製商品供給体制について

人工呼吸器、生体情報モニタ、パルスオキシメータ等の医療機器の他、空気清浄除菌脱臭装置等の需要に対応すべく、引き続き供給体制の強化を図って参ります

治療・経過観察



汎用人工呼吸器
SERVO-U



携帯型パルスオキシメータ



酸素濃縮装置



生体情報モニタ

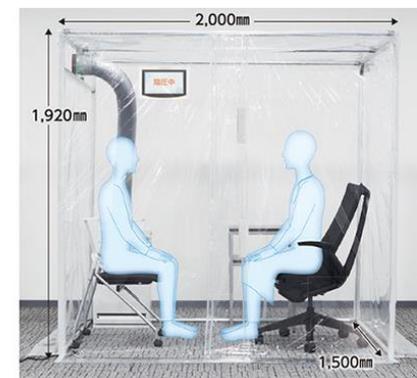


COVID-19
療養者管理システム

感染予防



空気清浄除菌脱臭装置
FDS-GON α



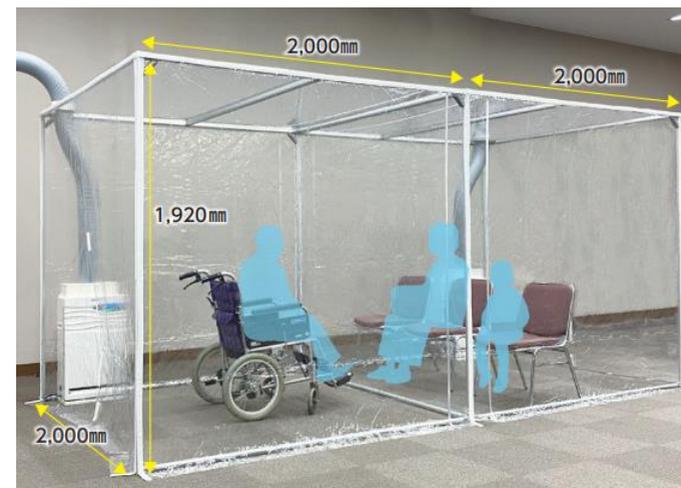
陰圧ブース

感染対策に 様々な場所に設置が可能

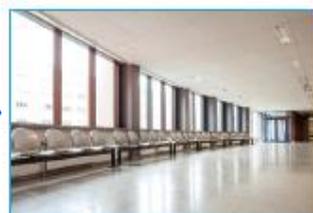
- ・陰圧環境下で拡散防止、外部からの訪問者を隔離
- ・面倒な工事は不要、必要に応じて設置・格納が可能
- ・CDC（アメリカ疾病予防管理センター）推奨ガイドライン対応



設置例



様々な場所に
設置可能



院内の空きスペースに



体育館などの広いスペースに



療養施設に



発熱外来に

ワークスタイルイノベーション（働きがい改革）プロジェクト

医療機器メーカーとしての社会貢献、事業継続性の確保

社員の幸せ



会社の成長

働きがいを感じながら、プライベートも充実

2021年7月 新社屋移転

コロナ禍で、より重要視されるリアルな場づくり



改革
第2フェーズへ

行動変革



文化形成



全体＋
部分最適



より地域密着を目指したサービス網の充実

フクダ電子

全国
79カ所

ライフテック

全国
121カ所

フクダコーリン

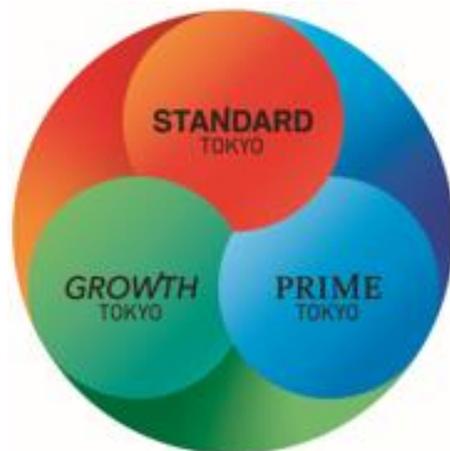
全国
23カ所

全国合計
223カ所



業界最多規模の国内拠点数

2022年4月より、スタンダード市場へ移行



医療機器・サービスの提供を通じ、
「持続可能な社会」の実現と
「企業の持続的成長」の
両立を目指します

「お客様第一主義」の姿勢の下、ステークホルダーの皆様と
真摯に向き合い、耳を傾け、引き続き**ガバナンス体制や
サステナビリティの取組み**などを強化してまいります

経営環境の変化に左右されない持続的成長を目指す

揺るぎない国内基盤の構築・強化

成長性の高い領域への開発投資

収益性の向上

価値創出のスパイラル

売上高 **1,300** 億円

営業利益 **200** 億円

※収益認識基準適用後

2023年3月期
(2022年度)

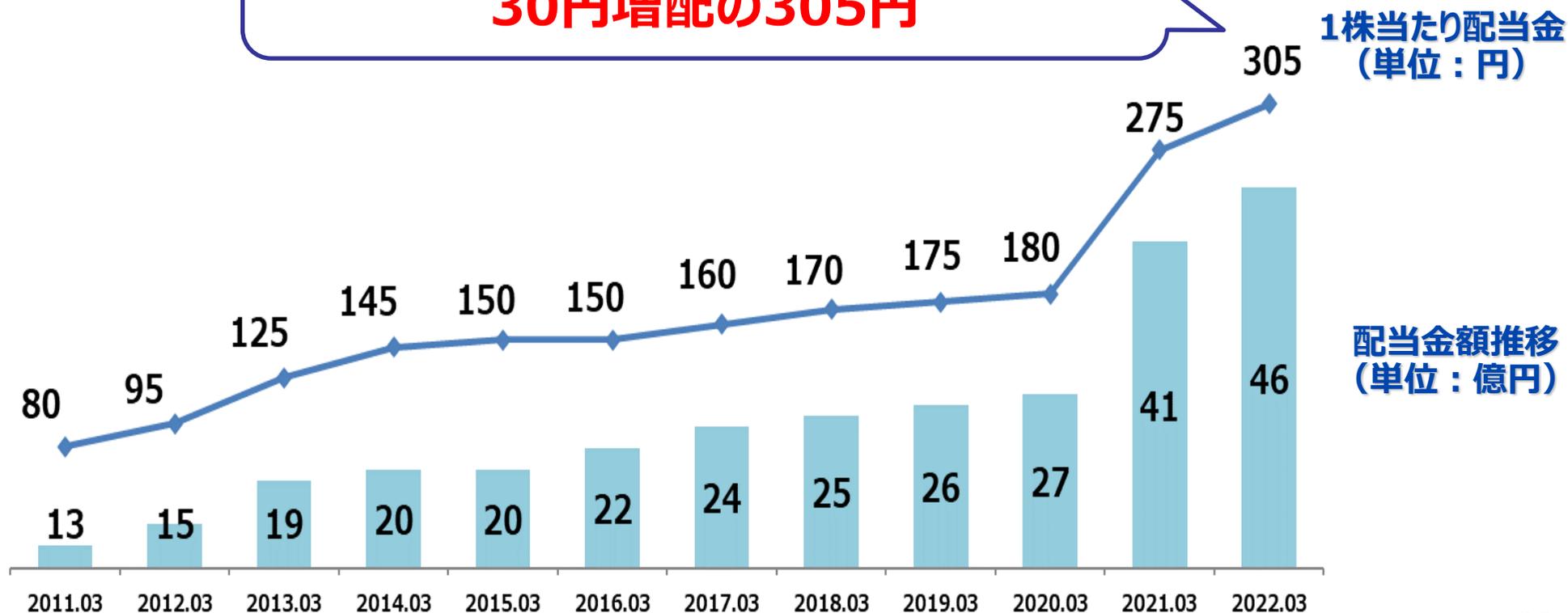
2024年3月期
(2023年度)

2025年3月期
(2024年度)
目標



- ・配当性向30%を目標
- ・内部留保は、新たな事業に向けた戦略投資等に活用

**2022年3月期の1株当たり年間配当金
30円増配の305円**



会社概要

2022年3月末現在

社名	フクダ電子株式会社 FUKUDA DENSHI CO., LTD.
本社	東京都文京区本郷三丁目39番4号
代表者	代表取締役会長 福田 孝太郎 代表取締役社長 白井 大治郎
設立	1948年7月6日（昭和23年）
資本金	46億2,160万円（授權株式数 7,800万株）
事業内容	医用電子機器の開発・製造・販売および輸出入
従業員数	連結：4,052名（内 嘱託・パート 704名） 単体： 830名（内 嘱託・パート 161名）
株式	東京証券取引所 スタンダード（証券コード 6960）※2022年4月4日から

コーポレートガバナンスへの取り組み

基本方針 当社は、日々変化する経営環境を的確に把握し対応するとともに、継続的な企業価値の向上、健全で透明性の高い効率的な経営を実現する上で、コーポレート・ガバナンス（企業統治）は経営上最も重要な課題のひとつと位置付けております。

経営の意思決定や監督と業務執行の分離化を図ることで、迅速かつ効率的な経営を実現し、戦略性と機動性に富んだ経営活動を行うことを基本方針としております。

「社会的使命に徹し、ME機器の開発を通じて、医学の進歩に寄与する。」を理念に掲げ、“CSR（企業の社会的責任）”への取り組み、各ステークホルダーとの信頼関係を構築し、企業価値の向上に努めていきたいと考えております。

【お断り】

この資料に記載されております業績予想数値は、当社および当社グループの事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を及ぼす要因について、現時点で入手可能な情報に基づいての見通しであり将来に亘る部分については、皆様の投資のご参考に資するために、ご提供をさせて頂くものです。

同数値については市況、競争状況、新製品および商品の投入状況など多くの不確実な要因の影響を受け予想と異なる結果になることが有るため、保証をお約束するものではありません。

この資料に関するお問合せは、下記にお願い致します

経営企画部：鈴木・吉田

TEL：03-5684-1558 FAX：03-5684-1577

email：info@fukuda.co.jp

フクダ電子株式会社

〒113-8483 東京都文京区本郷三丁目39番4号